

テーマは 「安らぎ」 地震への備えについて考えます。

安らぎ通信 NO. 1

平成27年6月の安らぎ通信

地震保険料2～3割上げ — 政府、損保と調整

家庭向け、来秋にも 巨大地震の支払いに備え



政府と損害保険各社は共同で運営する家庭向けの地震保険について、来秋以降、保険料を段階的に平均2～3割引き上げる方向で調整します。南海トラフや首都直下地震の最新のリスク評価を織り込み、保険金の支払い余力を高めます。巨大地震への備えを固める狙いですが、昨夏に続く値上げで家計には負担増になりそうです。

※地震保険 建物構造・地域で保険料に違い

住んでいる建物や家財が地震や噴火、津波で壊れた場合などに補償する保険。地震によって起きた火災で受けた損害も補償。火災保険とセットで加入。

「全損」：柱や壁など建物の主な構造部分の損害額が時価の50%以上。

「半損」：20%以上50%未満。

「一部損」：3%以上20%未満。

保険料は、建物の構造や地域によって異なります。

保険金額1000万円当たりの保険料は、東京、神奈川、愛知で20,200円。埼玉や大阪で13,600円。宮城や京都で8,400円。

加入率は、2013年時点で27.9%で、年々上昇しています。

(2015年5月26日 日本経済新聞記事から抜粋)



あなたに価値あるホームページを yamachuwood.com

山忠木材株式会社

大阪市大正区千島3-18-9 TEL 06-6552-0781